

2023年度 第75回研究大会
「これまでこれから」— ありがとう沓掛 —
2023年6月24日(土)・25(日)

大会・総会・現地研修日程概要

【現地研修】 「初夏の洛西を描く」～思い出スケッチ～ (参加定員 50名)

日時 2023年6月24日(土) 10:00～17:00
集合 JR桂川駅 9:50 (10:00出発 17:00帰着)
費用 2,500円 (お弁当を含む) ※スケッチの用具は各自でご準備ください。
見学コース JR桂川駅→京都市立芸術大学→善峯寺→小倉山荘・(昼食弁当有)→大原野神社・勝持寺・願徳寺を見学
→京都市立芸術大学→京都エミナース(懇親会場)→JR桂川駅 ※見学場所の詳細はP.2参照
講師 [仏像解説] 総合芸術学科教授 礪波恵昭先生、[スケッチ] 日本画専攻講師 翟建群先生

【懇親会】 「ありがとう沓掛～沓掛キャンパスの思い出を～」 (参加定員 50名)

日時 2023年6月24日(土) 18:00～20:00
場所 ホテル京都エミナース 3階 金閣の間
参加費 5,000円 ※お帰りの際、阪急洛西口駅、JR桂川駅への送迎バスがあります。

【大会・総会】

日時 2023年6月25日(日) 10:00～16:30
場所 京都市立芸術大学 中央棟 第1講義室 及び Zoomによるリモート参加
10:00 受付
10:30 開会・挨拶
10:40 大学移転整備進捗状況 移転の「これまで これから」 飯田真人先生
11:00 講演「これまで これから」 永井逕一先生
12:10 昼食(会員の皆さんにはお弁当を準備しますので出欠ハガキは必ずお出し下さい)
13:10 総会
13:45 代表者による発表 私の「これまで これから」
・入江映子先生 (北海道帯広市立緑園中学校 教諭)
・鴨井陽香先生 (大阪府立三島高等学校 教諭)
・七類函南先生 (京都芸術高等学校・京都外大西高等学校 講師)
15:00 参観者による意見交換(グループ討議)
全体進行 飯田真人先生
15:50 グループ発表・まとめ
16:20 閉会

※研究会ホームページ上からも申し込みが可能です。(5月15日以降)

2023年度 第75回研究大会
沓掛校舎で開催する最後の研究大会・総会です

いよいよ、大学の校舎移転が迫ってきました。さらに、この5月8日(月)には、新型コロナの感染症法上の位置付けが、5類に移行しました。美術教育に新型コロナが直接関わる訳ではありませんが、コロナ禍の社会・学校生活の中で大きな影響を与えたことは間違いありません。今年度は、社会、大学や研究会にとっても一つの節目となると思われま

このような節目の年の研究大会では、永井逕一先生のご講演を皮切りに、沓掛校舎で学ばれた美術の先生で、卒業の年代が異なる3名の先生のご発表を皮切りに、「これまで これから」を発表して頂きます。その後、会員の皆さんと「美術教育」の「研究会」の「大学」などについて共に考え、語り合うプログラムを進めたいと思っております。詳細については次号会報120号でお知らせ致します。

なお大会に先立ち、最初に大学移転整備進捗状況も聞かせて頂きます。

現地研修会案内

いよいよ大学移転の年になりました。東山から移転して約40年が経ち、杳掛が終わろうとしています。

そこで、周辺の名所を思い出とともにスケッチしながら巡ります。日本画の翟建群先生にスケッチの魅力を語っていただきます。また、午後からは総合芸術学科の礪波恵昭先生による仏像解説をしていただきます。スケッチを通して杳掛の魅力を再発見しましょう。

■善峯寺■



善峯観音宗の本山寺院で本尊は十一面千住観音菩薩が奉安され、西国三十三所の第二十番札所です。境内からは京都市街や比叡山を一望できます。桜や紅葉などの名所でもあり、中でも遊龍の松は五葉松で樹齢600年以上、全長37m、国の天然記念物に指定されています。

■大原野神社■



延暦3(784)年、桓武帝の長岡京遷都の際、藤原氏の氏神である奈良春日大社の神々をこの地に最初に祀られたころより「京春日」といわれています。本殿は、同規模、同形式の4棟の間社春日造社殿(いっけんしゃかすがづくり)であり、各社殿間は板塀で連結されています。



■勝持寺■



通称花の寺として親しまれ、白鳳8年(西暦679年)天武天皇の勅によって神変大菩薩役の行者が創建したのが始まりで、延暦10年(西暦791年)に伝教大師が桓武天皇の勅を奉じて堂塔伽羅を再建され、薬師瑠璃光如来を一刀三礼をもって刻まれて本尊とされました。承和5年(西暦838年)仁明天皇の勅によって塔頭49院を建立されましたが、応仁の兵火に遭い、仁王門を除きすべて焼失しました。現在の建物は乱後に再建されたものです。薬師如来像、薬師如来像体内仏、金剛力士像などの重要文化財に指定されている仏像があります。

■願徳寺■



天台宗の寺院で山号は仏華林山、院号は宝菩提院。地図に載っていない京都一小さな拝観寺院。凛とした観音様がおられます。本尊は国宝の木造菩薩半跏像(伝如意輪観音)。

勝持寺と願徳寺の仏像などについては礪波先生に詳しく解説していただきます。